

▽

1. みみみ君の main 文がとても汚いです。main 文のなかで以下の作業をしています。

- ・入力された数字を 3 倍して 5 足す
- ・その計算あとの値から降順に 0 まで数字を出力
- ・また計算結果の回数分「がんばるびい」と出力

面倒くさがりのみみみ君の汚い main 文をきれいにするため関数を用意してあげましょう。用意する関数は 3 つです。

2. ざわちん君はダブルリアットを習得しました。これから友達のタカヤ君に見せびらかしに行きます。タカヤ君もダブルリアットを習得しているので、一緒にダブルリアットをしてくれます。そこに何も知らない深山君がやってきましたが、ダブルダブルリアットなので危険地帯です。

ここで、ざわちん君、タカヤ君、深山君の座標、ざわちん君とタカヤ君の腕の長さが入力されるので、深山君がダブルリアットの被害に遭うかどうかを出力してください。深山君が死ぬ場合、殺した人(両方に当たる場合は両方の名前)を、生き残る場合は「win」と、ざわちん君とタカヤ君がお互いの体にリアットを当てて自滅した場合は「victory」と、3 人とも死んだ場合は「dead」と出力してください。深山君を助けてあげましょう。なお、座標、腕の長さは整数値とし、3 人は同一座標には立たないものとします。また、入力の順番は、ざわちん君の x 座標、y 座標、腕の長さ、タカヤ君の x 座標、y 座標、腕の長さ、深山君の x 座標、y 座標とします。

3. おおつか君先生「 $4 + 4$ は?」

やりの君「8」

おおつか君先生「違います」

はやと君「1000」

おおつか君先生「正解です」

おおつか君先生「 $5 - 2$ は?」

やりの君「3」

おおつか君先生「帰れ」

はやと君「11」

おおつか君先生「よくできました」

やりの君「嘘やん、なにが起こってるんや」

おおつか君先生「帰れ」

みなさんは何を言っているかわかりますね? そうです、おおつか君先生は答えを 2 進数で言わなきゃ正解をだしてくれません。哀れなやりの君のために 10 進数を 2 進数に変換するプログラムをつくってあげましょう。(再帰関数でつくってください)